

# 留学体験記

理工学府 機械・材料・海洋系工学専攻 機械工学教育分野  
修士1年 松井 一真

## • 留学先

インド工科大学カンプール校 (IITK)

Old IITに分類される学校であり、IITの中でも難関校とされている。

## • 留学のきっかけ

研究室のインド人留学生のチューター活動や昨今のインド急成長もあり、インドへの興味を持っていた。これまでは、海外旅行の経験しかなく、留学にもあこがれていた。

SXIP派遣については教授から話を聞き、インドへの興味があることや、超難関校でみっちり研究できることを魅力に感じ応募した。英語力を伸ばしたい、異文化について理解を深めたいという思いもあった。

## • 印象に残ったこと

生徒が教授と休憩時間に近くの食堂でコーヒーを飲む、電話で連絡を取り合うなど距離が違いことが衝撃だった。良い研究や活動のためには、尊敬以外に、お互いの信頼関係が不可欠だと現地学生から聞き、このような親密な上下関係もインド急成長の理由の一つに感じた。

空港では日本人だからと言って話しかけられる、一緒に写真を撮ってほしいと言われるなど、研究以外での現地の方との交流も大変印象に残っている。

## • 留学を考えている方へ

インドの危険なイメージや、インド訛りの英語が聞き取れるかに不安を感じているかもしれません。私も留学前はそうでしたし、実際に初めの数日は衝撃ばかりでした。

しかし、振り返ってみると本当に本プログラムに参加して良かったと思います。英語スキルの向上はもちろん、様々なことを学ぶことができました。少しでも興味があるなら応募することを強くお勧めします。

ただ、辛いものが苦手な方や潔癖症の方は辛いかもしれません。

